

荒川校区福祉委員会

I. 地域の概況

校区人口	10,483人	世帯数	5,557世帯	65歳以上人口	2,986人	高齢化率	28.4%
自治会数	荒川東一、荒川東二、荒川東三、荒川西一、荒川西二、荒川西三、荒川西四、荒川西五、荒川足一、荒川足二、荒川俊徳、荒川俊南、荒川俊東、荒川新生						
14							

(参考：市統計課データ)

II. 組織・運営体制

(H30.12月末現在)

福祉委員数	42人
構成団体/個人	14自治会長・女性部長、公民分館運営委員会、民生委員児童委員会、老人クラブ、青少年指導員、少年補導員、スポーツ推進委員、中学校長、小学校長、PTA会長、防犯委員、荒子連、保護司会、地区青少年推進委員会
主な活動拠点	荒川公民分館、俊徳集会所 ほか

III. 小地域ネットワーク活動

◇個別援助活動

見守り・声かけなど	実施している
-----------	--------

◇グループ援助

活動名	名称	日時(定例日)	場所	対象	費用	備考
いきいきサロン活動		第1(木) 10:00~11:30	俊徳集会所	ひとり暮らし高齢者	100円	
ふれあい食事サービス	食事会	毎月1回	荒川公民分館 俊徳集会所	ひとり暮らし高齢者	自治会負担	
介護予防事業		年間3回	荒川公民分館 俊徳集会所	ひとり暮らし高齢者	無料	

◇その他の活動

愛ガード運動、各種調査(高齢者・金婚ダイヤモンド婚対象夫婦など)、防災訓練、校区清掃活動、校区防犯活動、ふれあい運動会、校区グラウンドゴルフ大会
--

IV. 敬老事業

敬老大会を実施している ・ 祝い品の配布をしている ・ ひとり暮らしの高齢者へ配食をしている
--

V. 歳末たすけあい事業

世代間交流(クリスマス会)を実施

VI. 校区の特徴

私たちのまち荒川校区は、歴史は古く、由来は川にちなんだ地名、元はいうまでもなく大和川を指し洪水の後に出現した川、地名です。また、荒川校区の荒川小学校は創立来130年の校歴がある校区自慢の小学校です。

校区は南北に地図の通り長く北は布施駅～長瀬駅近くまで広域です。校区は14自治会で足代、西荒川、東荒川、俊徳で構成されています。西隣三ノ瀬、北長堂、東永和、横沼に囲まれた人口密度高い商業地域です。

荒川校区福祉委員会は、主に校区内にある14自治会の会長・女性部をはじめ、公民分館運営委員会、民生委員・児童委員等により構成されています。



介護予防

認知症について「予防」と「進行をゆるやかにする」をポイントに開催しました。参加者には学んだことを地域で広めていただくよう周知しました。



若年性アルツハイマーについてDVD鑑賞をしました。また、合間に体操や脳トレを挟みながら楽しく学ぶことができ、好評でした。



防災訓練

自主防災会を中心に毎年秋に防災訓練を行っています。中学校を会場としてお借りし、生徒会やクラブ所属の学生と一緒に、AED講習や消火訓練、段ボールベッドの組み立てなど様々な体験をしました。



いきいきサロン 食事会



各自治会で趣向を凝らしたサロンや食事会を開催しています。参加者は井戸端会議のような雰囲気を楽しまれています。

小ネット研修会



定期的に小ネット研修会を開催しています。校区福祉員会を構成している各種団体(民生・児童委員、老人クラブ、防犯委員、青少年指導員、少年補導員)の活動発表会を行いました。活動内容だけでなく、活動に対する思いも知ることができ、また連携をしていきたいという願いを込めて発表される団体もあり、有意義な時間となりました。今後も、協力し合って「みんなで支え合う明るい地域づくり」に取り組んでいきます。

落語ボランティアさんもびっくりの、手作り高座で落語を披露していただきました！



輪ゴムをストローの先にひっかけて、相手のストローの先端に渡すゲームをしています。1本でも多く残せるようみなさん必死です！



クリスマス会でマジック、ギター演奏は校区内の方をお呼びしました。特技やご自身のできることを活かした活動の機会が増えていけばと思います。

